

## 越境する平和学 目次

刊行に寄せて

はじめに——「越境による共生と和解」の平和学を目指して

### 序章 新しい平和学の模索—— 1

●日本平和学会の動向をふまえて

新しい平和学を求めて 1

- 1 日本における平和学と平和学会の誕生 2
- 2 日本における平和学の特徴 9
- 3 平和学の今日的な課題 14

## 第 I 部 現場から考える平和学の方法

### 第 1 章 なぜ越境、共生、そして和解なのか？—— 19

アジア、越境、共生、和解の脱構築 19

- 1 私、アジア、そして世界 19
- 2 「越境」は事象・行為なのか、それとも価値・規範でもあるのか 24
- 3 共生をめぐる批判的視座——住み分け、同居から差異を認める共存まで 30
- 4 和解をめぐる批判的視座——赦し、棚上げ、補償・賠償から忘却と記憶まで 34
- 5 おわりに 38

コラム 1 私の脱北者支援 NGO 活動 40

## 第2章 分析の視点と方法 43

### ●現場の多様性を把握するアクション・リサーチ

社会をより良くするための研究 43

- 1 いま、なぜ、アクション・リサーチか 44
- 2 職能的アイデンティティと現場づくり 50
- 3 立場性（ポジショナリティ）に関する倫理 52  
——何に触れて、何にあえて触れないか
- 4 研究の進め方と成果公表のスタイルについて 55
- 5 おわりに——教育現場における対話の場づくり 57

**コラム2** エスノグラフィー——関係性の探求 59

## 第3章 越境・共生・和解の「見える化」 61

### ●問題の発見とドキュメンタリー制作

戦争や紛争の現場へのアプローチ 61

- 1 越境から棄民へ——小型ビデオを使った現実の可視化 62
- 2 不条理の告発へ——人びとの側から世界を切り取る 72
- 3 分断から共生へ——民主化を求めて市民は訴える 78
- 4 おわりに——ジャーナリストの立ち位置 80

**コラム3** 私とAPI——小型ビデオで世界を変える 83

## 第Ⅱ部 平和への視座

## 第4章 都市における多文化と共生、そして境界 87

### ●新大久保の「街歩き」

現場で出会う異文化と他者 87

- 1 日本における「多文化共生」論の問題点 88
- 2 コリア・タウンの文化シンボルとその境界 94
- 3 「街歩き」（方法）、「人・物」（きっかけ）、  
そして「カンとカン」（心得） 98

4 ミニ・エスノグラフィー（ルポルタージュ）の実例 99  
——「 코리아とチャイナのコンタクト・ゾーン、新大久保」

5 おわりに——他者との出会いと対話のための街を目指して 101

コラム4 私の研究で知りえたことの表現と節制 102  
——フィクションとノン・フィクションのあいだ

## 第5章 平和の担い手としての越境人を育てる—— 105

●在日コリアンの生の軌跡、アイデンティティ形成から  
考える価値としての越境

越境と平和学 105

- 1 事象・行為としての越境 105
- 2 社会的カテゴリーと境界 109
- 3 在日コリアンという存在 112
- 4 肯定的アイデンティティはいかに構築されるか 115
- 5 越境人というアイデンティティ 117
- 6 おわりに 123

コラム5 私の学校遍歴——朝鮮学校、日本の公立学校、コリア国際学園 125

## 第Ⅲ部 平和へのアプローチ

## 第6章 歴史認識と和解—— 129

●中国人サバイバーの戦争の記憶を聴く

時間を越境するアクション 129

- 1 越境の旅を追体験する 130
- 2 越境の旅——「村の恥」から「人権侵害」へ 136
- 3 裁判がのこしたもの 145
- 4 おわりに——どういふ世界に生きていたいのか 147

## 第7章 平和を創る主体の育成—— 151

### ●埼玉県蕨駅周辺での「フィールドを歩く」行為を通して

「導かれた経験」ではなく、経験を創る

主体形成とその方法を探る 151

- 1 蕨地域をフィールドとして歩いてみる 152
- 2 平和を創造する主体とその育成 155
- 3 スタディツアー、フィールドワークの傾向とその問いなおし 158
- 4 蕨フィールドワークの事例から浮かび上がる学び 162
- 5 「フィールドを歩く」意味を考える 167
- 6 おわりに 172

## 第8章 映像平和学への挑戦—— 174

### ●カレン難民の越境と共生を考える

難民との平和的共生へ向けて——映像制作と上映を通して 174

- 1 カレン難民の越境をめぐる関係性を撮る 175  
——『OUR LIFE』の制作に伴う考察
- 2 上映を通じた難民との共生への可能性 186
- 3 映像制作と上映を通じた難民との平和的共生への条件 189

## 対談 平和のための私の役割

安田菜津紀×金 敬黙 195

おわりに